

出展要項

1 出展小間料金について

(1) 出展小間料金

■通常プラン

① 会員 407,000円(税込)/1小間(間口3m×奥行3m)

② 一般 473,000円(税込)/1小間(間口3m×奥行3m)

※①は(一社)日本施設園芸協会会員をさします。

※野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員が、「流通・加工・包装」分野へ出展する場合は、①の会員料金が適用されます。

■スタートアップ企業プラン(先着順)

236,500円(税込)/1小間(間口3m×奥行1.5m)

※スタートアップ企業プランは、「会社設立10年未満の会社(申込時を起算)」が対象となります。

※法人登記簿のデータご提出をお願いします。

(2) 角小間指定料金 ※通常プランのみ

出展申し込み時に、有料で角小間を指定いただけます。(先着順)

110,000円(税込)/1社

※小間数に関わらず、上記の料金です。

※4小間以上お申し込みの場合は、原則、角小間になるため指定不要です。

※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します。

2 出展申込の解約(キャンセル)

いったん申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受理した日	キャンセル料
2024年3月29日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2024年3月30日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

申込方法について

(1) 申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)

Tel:03-3503-7703 Fax:03-3503-7620

(2) 申込締切

申込締切 2024年2月29日(木) 但し、予定小間数に達し次第締切ります

(3) 申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

3 小間規格について

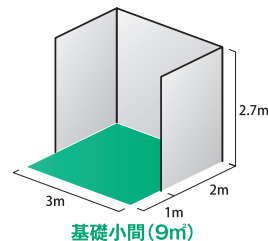
(1) 基礎小間

●基礎小間には、隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネルを事務局が設置します。

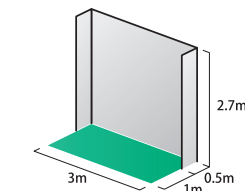
●独立小間には、パネルは設置いたしません。

●角小間など隣接する小間がない場合、サイドパネルは設置しません。

●社名板、カーペット、テーブルやイスなどの備品は含まれておりません。



基礎小間(9m)



スタートアップ小間(4.5m)

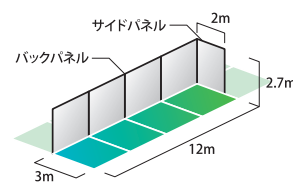
(2) 小間規格

小間(9m)は以下の3種類があります。

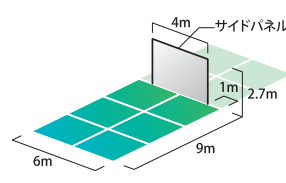
・単列小間

・複列小間(4小間以上)

・独立小間(12小間以上)



単列(シングル)小間・4小間例



複列(ダブル)小間・6小間例

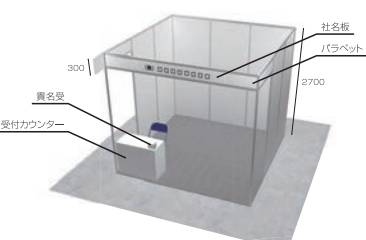
会期までのスケジュールについて

2024年2月29日(木)	出展申し込み締切
3月29日(金)	出展料金支払期限
4月	出展者説明会(予定)
7月22日(月)・23日(火)	搬入・装飾
7月24日(水)～26日(金)	施設園芸・植物工場展 2024(GPEC)会期

パッケージブース (別途有料)

ベーシックプラン (1小間) レンタル価格:110,000円(税込)

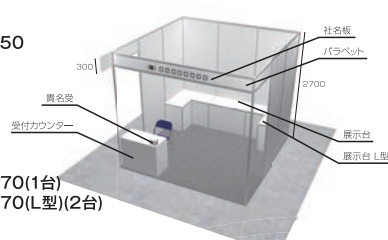
- ① 受付カウンター(×1台)
寸法:W900×D450×H750
- ② 貴名受(×1個)
- ③ バンチカーペット(9m)
- ④ パラペット(白)
- ⑤ 社名板(×1枚)(白)
寸法:W1800×H300
- ⑥ バイブイス(×1脚)



※上記パッケージプランには電気照明備品、電気設備工事及び電気使用料は含まれておりません。
電気照明備品、電気供給が必要な場合は別途申込みが必要です。(詳細は別途ご案内します)

スタンダードプラン (1小間) レンタル価格:170,500円(税込)

- ① 受付カウンター(×1台)
寸法:W900×D450×H750
- ② 貴名受(×1個)
- ③ バンチカーペット(9m)
- ④ パラペット(白)
- ⑤ 社名板(×1枚)(白)
寸法:W1800×H300
- ⑥ 展示台(×3台)
寸法:W990×D495×H770(1台)
寸法:W990×D495×H770(L型)(2台)
- ⑦ バイブイス(×1脚)



※上記パッケージプランには電気照明備品、電気設備工事及び電気使用料は含まれておりません。
電気照明備品、電気供給が必要な場合は別途申込みが必要です。(詳細は別途ご案内します)

出展のご案内

稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる

～ 本格的なスマート化時代の扉を拓く ～



GPEC

Greenhouse Horticulture &
Plant Factory Exhibition / Conference
施設園芸・植物工場展

2024

7.24

水
WED

26

金
FRI

www.gpec.jp

主催 JGHA 一般社団法人 日本施設園芸協会

後援／農林水産省、経済産業省、(一社)全国農業協同組合中央会(JA全中)、
全国農業協同組合連合会(JA全農)、農林中央金庫、(一社)全国農業会議所、
(公社)全国農業共済協会、(株)日本政策金融公庫 (順不同・申請予定)
共催／アテックス(株)

お問い合わせ

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内

TEL: 03-3503-7703 FAX: 03-3503-7620 E-mail: ofc@gpec.jp

www.gpec.jp

東京ビッグサイト 南1・2ホール 10:00 > 17:00

主催者あいさつ

施設園芸・植物工場展2024 (GPEC) がいよいよ始動いたします。本展は施設園芸・植物工場に特化したわが国唯一の専門展示会として、今回で第8回目を迎えます。2022のGPECにおいては、4年ぶりに東京ビッグサイトに戻っての開催となり、コロナ禍の中で、約3万人の方のご来場がありました。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5月に5類感染症になり、海外からの旅行者が今年上半年で1000万人を超えるなど我が国経済社会もようやく前向きに動き出しつつあります。

しかしながら、ウクライナ情勢は依然不透明の状況にあり、原油や電力等のエネルギー価格や原材料の高騰をはじめ、気候変動の影響による災害の拡大などが、我々施設園芸関係企業はもとより、農業・食品産業に大きな影響を及ぼしています。

一方、農林水産省等においては、今後の農業の持続可能な成長に向けて、スマート農業・農作物・食品の輸出促進、みどりの食料システム戦略といった施策を鋭意進められるとともに、昨年9月に設置された基本法検証部会の議論等を踏まえた食料・農業・農村政策審議会の答申として9月に取りまとめられました。令和6年度農林水産関係予算も「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」を踏まえ、食料安全保障の強化、環境対応、人口減少への対応を中心に、農業改革に向けた概算要求となっています。

こうした状況の中、発展の著しいロボット、AI、IoT等の新技術を導入したスマート農業の展開は、施設園芸においても、植物生産を最適化する環境制御、養液栽培システムの開発・普及が進むとともに、データ活用の利便性をより高める先進的なシステムや効率的な利用環境の整備等へと一層の発展を遂げています。また、SDGsへの意識の高まりやみどりの食料システム戦略など、生産と環境の調和が大きな方向となる中で、これらに関する技術開発・普及への支援もさらに高まりつつあります。

GPEC2024は、大きな変革の中で「稼げる施設園芸、農業が変わる、日本が変わる～本格的なスマート化時代の扉を拓く～」をテーマに、こうした新技術の導入により、生産性の向上と環境との調和による持続的な施設園芸を考えている皆様に向けて、まさに先進な考え方や技術を学ぶ場として絶好の機会を提供するものです。

また、GPECは、農閑期である7月に開催しております。これは、来場者の主体は「この産業を支える生産者である」ことを肝に銘じ、来場されたすべての方が、必ず何らかのヒントをお持ち帰りいただける展示会となることを願って、主催者展示や多彩なセミナーなどを企画してまいりました。その結果、全国の生産者の皆様はもとより、生産者と企業、企業同士の商談も盛んに行われ、展示に参加された企業の皆様にも非常に高い評価をいただいております。

GPEC2024でも継承され、全国の農業者の皆様に大変期待していただける内容の取り組みになるものと考えています。開催までに複数回発行される「GPEC NEWS」等を通じて、展示会の詳細を紹介し、全国から仲間を誘って来場していただけるように最大限の努力を払う所存であります。

関係企業および機関・団体の皆様におかれましては、ぜひGPEC2024にご出展いただき、皆様の新たな技術、製品を積極的にPRされ、新しい日本農業の明日を導くものとして寄与されることを期待しております。

一般社団法人 日本施設園芸協会 会長

大出 祐造



GPECの特長

1 7月開催で効率的なビジネスマッチングを実現

本展示会は農業のエンドユーザーとなる生産者を主要なターゲット層と捉え、施設園芸の農閑期となる7月に展示会を開催しています。この時期に開催することで、具体的な目的を持つ多くの生産者が集まり、効率的なビジネスマッチングが可能となります。

展示会を通じて、新たな商談や提携、情報交換がスムーズに進行し、生産者を中心とした農業関係来場者と出展企業の双方にとって有益な機会の創出を目指します。



2 国内唯一の施設園芸専門展示会

施設園芸と植物工場を専門に扱う国内唯一の展示会で、今回で8回目の開催となります。新製品の開発サイクルに合わせた隔年の開催スケジュールで、常に最新の情報を来場者に提供します。

GPECを通じて、業界の最新トレンドや革新的な技術・プロダクトを紹介することで、絶好のビジネスチャンスとなります。



3 来場者ターゲットへの効果的な誘致

業界団体主催ならではの業界有識者や優良生産者等によるセミナーや主催者企画を連日開講。明確な来場者ターゲットに対し、来場誘致を効果的に促します。

また、本展の開催により、業界関係者の専門知識の共有やビジネス展開を拡大し、業界の発展に貢献します。

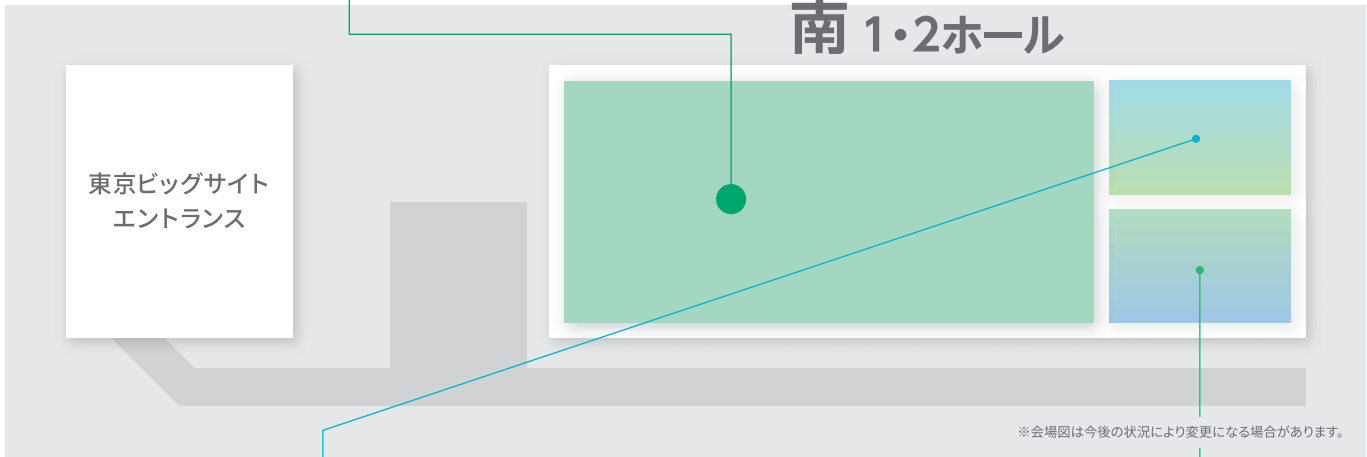


同時開催展



施設園芸・植物工場展

施設本体・資材、付帯設備・機器、生産管理機器・システム、流通・加工・包装、業務効率化提案・機器など、施設園芸・植物工場における資材・技術やサービスが一堂に集まる専門展示会





スマートアグリ ジャパン

— スマート農業機器・技術展 —

スマート農業技術、施設園芸・果樹用ロボット・ドローン、栽培・育成管理システム、農業参入・営農支援、スタートアップ企業など、施設園芸・植物工場における「スマート化」に係わる製品・技術やサービスが一堂に集まる専門展示会



アクアポニックス・陸上養殖設備展

— 水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材の専門展示会 —

アクアポニックス(水耕栽培+養殖)システム・陸上養殖関連設備・システム、生産管理機器・資材、種苗・育成・輸送・加工など、アクアポニックスと陸上養殖における「循環型」をテーマとした製品・技術やサービスが一堂に集まる専門展示会

GPEC2024開催概要

名 称	施設園芸・植物工場展 2024 (GPEC) Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference
会 期	2024年7月24日(水)～26日(金) 10:00～17:00
会 場	東京ビッグサイト 南1・2ホール
主 催	(一社)日本施設園芸協会
後 援	農林水産省、経済産業省、 (一社)全国農業協同組合中央会(JA全中)、 全国農業協同組合連合会(JA全農)、農林中央金庫、 (一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、 (株)日本政策金融公庫 (順不同、申請予定)
共 催	アテックス(株)
出展者数	国内外200社・団体(目標)
来場者数	35,000名(目標)
入場方法	事前来場登録または招待券持参(無料)

実行委員会メンバー

委員長	丸尾 達	公益財団法人 園芸植物育種研究所 理事長・所長
委 員	大出 祐造	株式会社誠和。会長
	鈴木 富隆	全国農業協同組合連合会 耕種資材部 次長
	福田 晴久	ネボン株式会社 代表取締役社長
	石黒 信生	イノチオアグリ株式会社 代表取締役社長
	江口 義昌	AGCグリーンテック株式会社 取締役
	小堀 武光	東都興業株式会社 常務取締役 営業本部長
	渋谷 忠宏	全国野菜園芸技術研究会 会長
	鈴木 格方	渡辺パイプ株式会社 グリーン事業部 事業部長
	鈴木 健嗣	株式会社大仙 代表取締役社長
	高山 弘太郎	豊橋技術科学大学 大学院 工学研究科 機械工学系教授
	東出 忠桐	農研機構 野菜・花き研究部門 研究推進部長
	三浦 慎一	トヨタネ株式会社 取締役 執行役員
	吉澤 徹	カネコ種苗株式会社 執行役員 施設部長
	有光 大幸	有光工業株式会社 専務取締役
	五十嵐 武彦	サンキンB&G株式会社 取締役 農芸事業部 事業部長
	岩崎 泰永	明治大学 農学部 教授
	大賀 泰光	タキロンシーアイ株式会社 アグリ事業部 事業部長
	久保田 光昭	アキレス株式会社 農業資材販売部 部長
	近藤 了裕	株式会社サカタのタネ 執行役員 国内営業本部 副本部長
	柴本 勝敏	三菱ケミカルアグリドリーム株式会社 取締役社長
	中野 明正	千葉大学大学院 園芸学研究院 教授
	中村 謙治	エスベックミック株式会社 フードテック事業部 本部長
	古田 成広	フルタ電機株式会社 代表取締役社長
	福嶋 正人	ヤンマーアグリ株式会社 経営企画部 専任部長
	増澤 佳浩	クボタアグリサービス株式会社 農業施設部 部長補佐

(敬称略、順不同、役職は就任当時)



©TOKYO BIG SIGHT Inc.

出展対象

施設本体・資材



ハウス・太陽光利用型植物工場（栽培施設・資材）

ハウス本体、ハウス構成部材・部品、外張・内張フィルム（農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板 など）、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆材構成部材・部品



人工光型植物工場（栽培施設・資材）

植物工場本体、植物工場本体構成部材・部品

付帯設備・機器



施設園芸用

カーテン装置、自然換気・強制換気装置（天窓、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇など）、局所加温装置、冷・暖房装置、太陽光発電システム、バイオマス技術、SDGs対応、省エネ対策、光合成促進装置（炭酸ガス発生装置など）、灌水・散水装置、防除・土壌消毒装置（動力噴霧機、無人防除機 など）、養液栽培・養液土壌栽培装置、栽培ベッド、果樹棚装置、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、補光装置（電照装置を含む）、収穫機器・運搬資材、ファインバブル発生装置、ハウス清掃用品・洗浄機、その他 付帯設備・機器・装置



植物工場用（太陽光利用型・人工光型）

光環境装置（LED、蛍光／冷陰極／無電極ランプ など）、給排水処理プラント装置、太陽光発電システム、バイオマス技術、SDGs対応、省エネ対策、空調システム、栽培ベッド、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、収穫機器・運搬資材、その他 付帯設備・機器・装置

生産管理機器・資材



種苗、育苗資材、育苗システム

種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢 など



肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM

有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌改良剤、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービス など



農業ICT

IoT、AI、クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、端末機器、ビッグデータ解析技術 など



環境制御装置・技術

光量・温度・湿度・CO₂・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、タイマー、計測・制御システム、自動機器 など

流通・加工・包装



流通・加工

計量機、梱包機、選果機、選別機、洗浄機、異物検出・除去装置、包装機器・資材、搬送器具、搬送機械、温度管理システム、流通システム、集出荷施設、集出荷機器・資材、予冷施設・機器、貯蔵庫・施設、乾燥機、加工施設、加工機器・資材 など



包装・パッケージ

包装機械、食品容器、フィルム袋、ネット、パック、トレー、ラベル・シーラー、ラベル剥離機、包装資材 など

業務効率化提案



省力化・サポート機器

アシストスーツ、サポートウェア・機器、自動化機器・ロボット（播種機、施肥機、収穫機、箱詰め機） など

スタートアップ企業特別プラン

NEW



施設園芸・植物工場に関わる革新的な製品・技術・サービスを保有し、新たなビジネス成長を目指している国内の企業・団体・機関

条件

※会社設立10年未満の会社（申込時を起算） ※先着20社限定（上限に達し次第受付終了） ※法人登録簿のデータご提出をお願いします。
※1社につき、1小間のみ申込可能なプランです。

来場対象



■農業生産者・植物工場事業者・農業参入希望者

施設野菜・露地野菜関係者（葉茎菜類・果菜類・根菜類）、果樹関係者、花き関係者 ほか



■農業団体（JA含む）

経営企画部門、耕種資材部門、生産資材部門、営農部門、園芸部門、設計開発部門、新事業推進部門 ほか



■国・自治体

農業振興課、農林水産部、農業経営課、農業支援課、農産園芸課、都市整備局、企業振興課 ほか



■企業

経営者、経営企画・管理部門、新事業開発・推進部門、総務部門、施設部門、品質・生産管理部門、技術部門、物流・流通部門、情報・ネットワークシステム部門、EC事業部門、営業部門 ほか



併催行事（前回（2022年）実績）

主催者セミナー

みどりの食料システム戦略、自動化技術、環境制御、農業経営などの旬なテーマを取り揃えたセミナーを約20セッション開講し、目的意識の高い来場者の誘致を喚起しました。

みどりの食料システム戦略の実現に向けて

農林水産省 大臣官房技術総括審議官 川合 豊彦氏

大規模施設園芸・植物工場の実態調査結果および世界の植物工場における最新動向

特定非営利活動法人 植物工場研究会 副理事長／企画・国際部長 林 絵理氏

カーボンゼロに向けた施設園芸/植物工場のエネルギー・品種戦略

（公財）園芸植物育種研究所 理事長 丸尾 達氏



主催者企画（日本型大型モデルハウス展示）

※展示協力：イノチオグループ

日本施設園芸協会が推進する「日本型大型（1 ha）モデルハウス実証・支援事業」のモデルハウスと、自動収穫ロボットや生育予測システムなど、テーマに沿った最新技術を展示し、来場者からの関心が寄せられました。



ピーマン自動収穫ロボット

※展示協力：AGRIST（株）

2022年秋から実用化されているピーマンの自動収穫ロボットの実機展示と実演を行いました。

生育・収量予測モニタリングシステム

※展示協力：農研機構 農業機械研究部門

AIを活用して収穫果数や収穫作業時間を予測する自動走行式着果モニタリングシステムの実機展示と実演を行いました。

広報活動

業界紙への掲載

生産者に広く講読されている業界紙誌を中心に、来場誘致広告を掲載。また、業界関連媒体各社にプレスリリース等を送付し、展示会の最新情報を発信します。

掲載誌

日本農業新聞、農業共済新聞、農機新聞、農村ニュース、全野研ニュース、日本農民新聞、施設と園芸、現代農業、園芸新聞、農経新報、農業資材通信、空調タイムス、熱産業経済新聞 ほか（順不同・掲載予定）



WEB・SNS活用

GPECとスマートアグリジャパンの公式サイトは、主に出席者情報やセミナー・主催者企画情報を発信予定。WEB上での事前来場登録を促進し、同時にセミナー聴講登録も行い、閲覧者の来場意欲を高めます。また、幅広い層に情報を提供するため、農業関連のウェブメディアでも開催告知記事やバナー広告、ターゲットに合わせたリスティング広告を展開予定。



DM発送・メールマガジン

過去の来場者や事前登録者を中心に定期的なメールマガジンを配信し、出席者情報と共にセミナー・併催イベントの情報も発信し、来場を促進します。業界媒体のメールマガジンにも展示会情報を掲載し、また出席者リストやセミナースケジュールなどを含む招待券を制作し、主催者、出席者、後援、協賛団体、関係者を通じ、全国の農業生産者など来場対象の業界関係者に広範囲に配布します。



前回 (GPEC2022) 開催結果報告

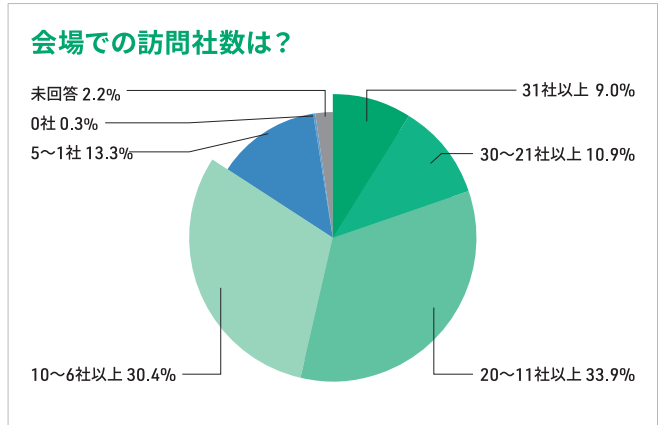
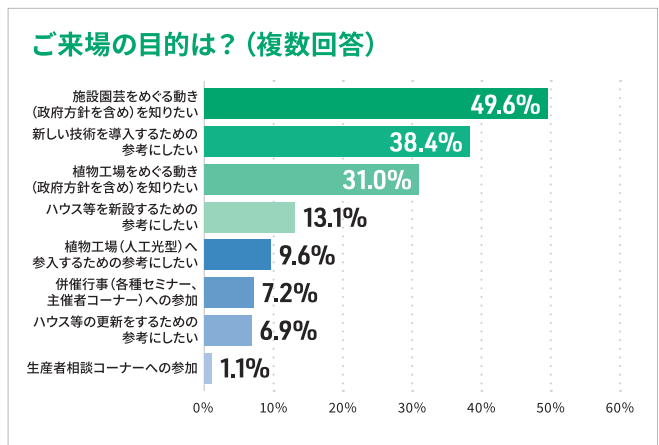
※前回実施結果報告書より一部抜粋

来場者数

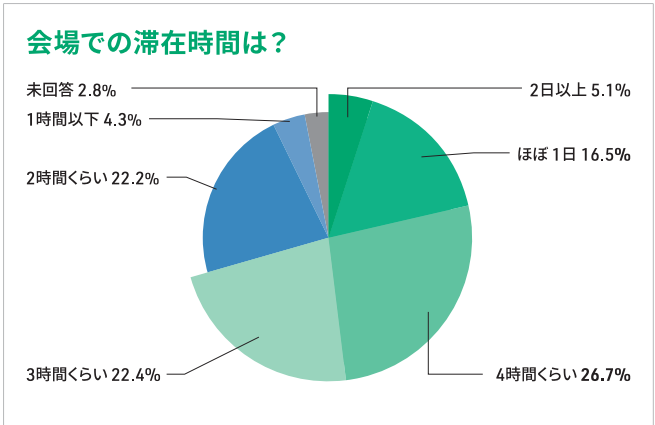
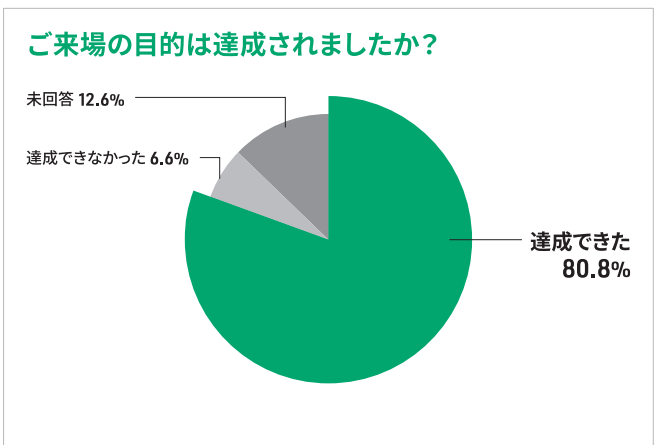
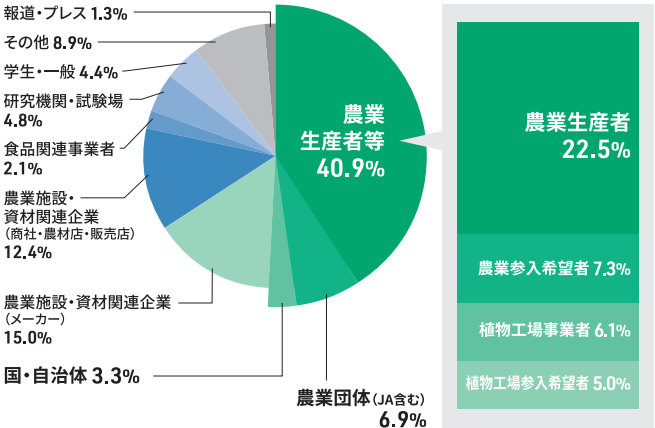
日付	天気	登録者数	来場者数
7月20日(水)	晴れ	3,292	8,312
7月21日(木)	晴れ	3,986	10,662
7月22日(金)	雨のち晴れ	3,735	10,249
合 計		11,013	29,223

※登録者数:氏名・会社名等の来場登録を行った人数。会期中1カウントとし、再入場は含まない。
※来場者数:来場した延べ人数(再入場を含む)

来場者アンケート

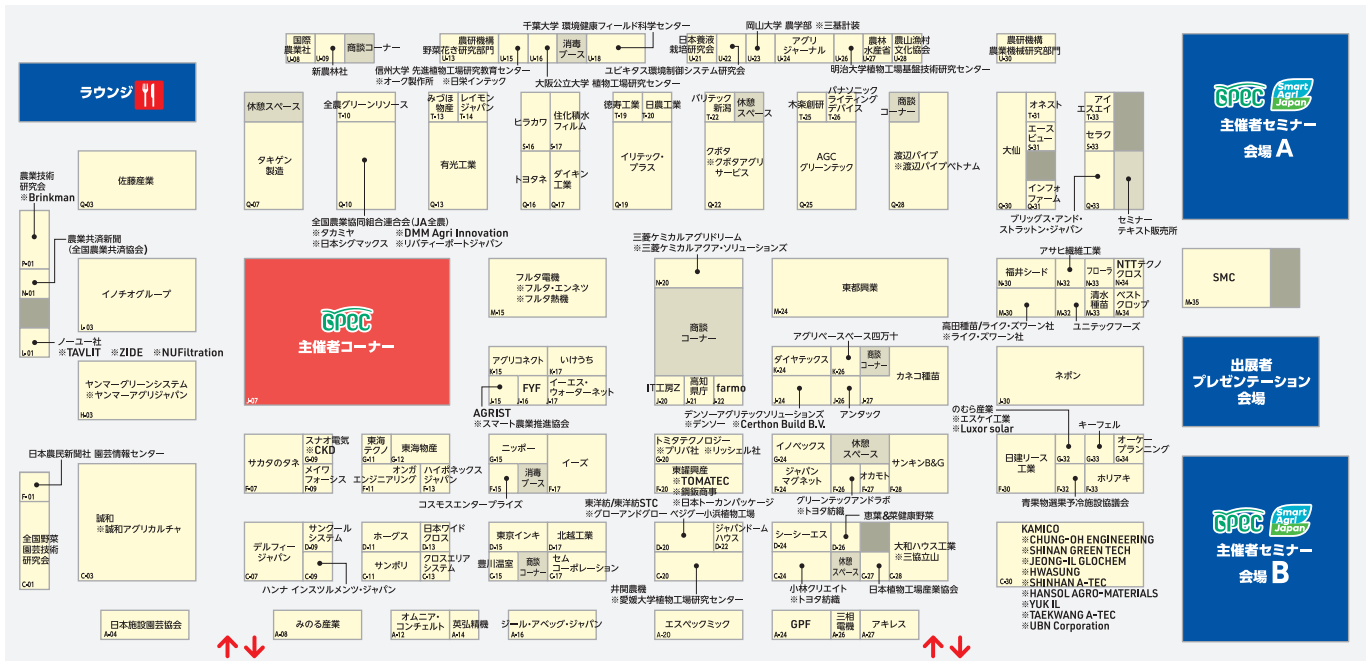


業種別比率



会場マップ

(社名は開催時点)

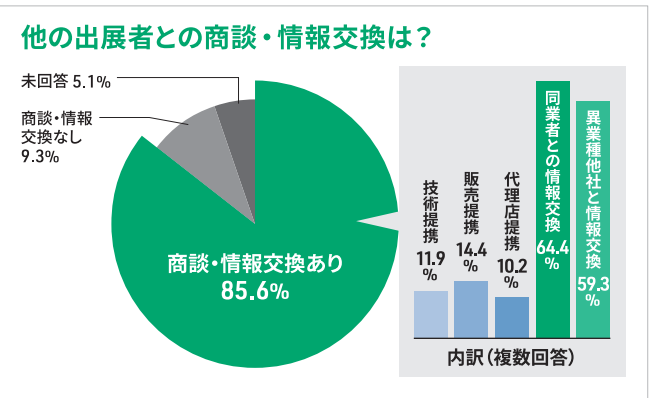
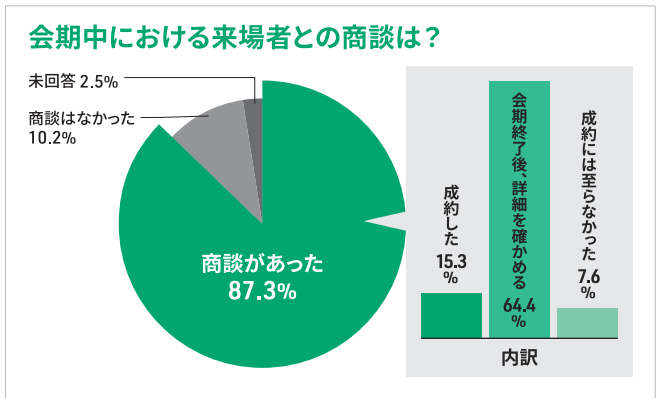


出展者一覧

(同時開催展・共同出展者含む)

あ アイエスエイ IT工房Z アキレス アグリコネット アグリジャーナル AGRIST ※スマート農業推進協会 アグリベース四万十 アサヒ繊維工業 有光工業 アンタック イーエス・ウォーターネット いけうち 井関農機 ※愛媛大学植物工場研究センター イノチオグループ イノベックス イリテック・プラス インフォファーム 英弘精機 AGCグリーンテック SMC エスベックミック NTTテクノクロス FYF オーケーブランニング 大阪公立大学植物工場研究センター オカモト 岡山大学 農学部	さ サカタのタネ 英弘精機 サンキョーシステム サンボリ シーシーエス GPF ジール・アベッグ・ジャパン 清水種苗 ジャバドームハウス	し スナオ電気 ※CKD キーフェル 木楽創研 クボタ ※クボタアグリサービス グリーンテックアンドラボ ※トヨタ紡織 クロスエリアシステム 高知県庁 国際農業社 ※愛媛大学植物工場研究センター 小林クリエイト ※トヨタ紡織	す スナオ電気 ※CKD キーフェル 木楽創研 クボタ ※クボタアグリサービス グリーンテックアンドラボ ※トヨタ紡織 クロスエリアシステム 高知県庁 国際農業社 ※愛媛大学植物工場研究センター 小林クリエイト ※トヨタ紡織	せ セムコーポレーション セラク 全農グリーンリソース ※タカミヤ ※DMM Agri Innovation ※日本シンクマックス ※リバーポートジャパン 全農グリーンリソース	た ダイキン工業 大仙 ダイヤテックス 大和ハウス工業 ※三協立山 高田種苗/ライク・ズワーン社 ※ライク・ズワーン社 タキゲン製造 千葉大学 環境健康フィールド科学センター デルフィー・ジャパン	て トミタテクノロジ ※デンソー ※Certhon Build B.V. 東海テクノ 東海物産 東雄興産 スナオ電気 ※CKD キーフェル 木楽創研 クボタ ※クボタアグリサービス グリーンテックアンドラボ ※トヨタ紡織 クロスエリアシステム 高知県庁 国際農業社 ※愛媛大学植物工場研究センター 小林クリエイト ※トヨタ紡織	と トミタテクノロジ ※デンソー ※Certhon Build B.V. 東海テクノ 東海物産 東雄興産 スナオ電気 ※CKD キーフェル 木楽創研 クボタ ※クボタアグリサービス グリーンテックアンドラボ ※トヨタ紡織 クロスエリアシステム 高知県庁 国際農業社 ※愛媛大学植物工場研究センター 小林クリエイト ※トヨタ紡織	な 日農工業 日建リース工業 ニッポー 日本施設園芸協会 日本植物工場産業協会 日本農林新聞社 園芸情報センター 日本養液栽培研究会 日本ワイドクロス ネボン 農業技術研究会 ※Brinkman	は ハイベックスジャパン パナソニックライティングデバイス パリエック新潟 ハンナインストルメンツ・ジャパン ヒラカワ farmo 福井シード ブリッグス・アンド・ストラットン・ジャパン フルタ電機 ※フルタ・エンネツ ※フルタ熱機 フロロー ベストクロップ ホーグス 北越工業 ホリアキ	ま 三菱ケミカルアグリドリーム ※三菱ケミカルアグア・ソリューションズ みづほ物産 みのる産業 明治大学 植物工場基盤技術研究センター メイフオーシス ヤンマーグリーンシステム ※ヤンマーアグリジャパン ユニテックファーズ ユビキタス環境制御システム研究会 ら レイモンジャパン わ 渡辺パイプ ※渡辺パイプベトナム 海外 エースビュー Korea Agricultural Machinery Industry Cooperative (KAMICO) ※CHUNG-OH ENGINEERING ※SHINAH GREEN TECH ※JEONG-IL GLOCHEM ※HWSUNG ※SHINAH A-TEC ※HANSOL AGRO-MATERIALS ※YUK IL ※TAEKWANG A-TEC ※UBN Corporation
---	---	--	--	--	--	---	---	--	--	---

出展者アンケート



GPEC事務局 行【〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内】
当社は事務局が定める一連の規約を遵守することを承諾して、下記のとおり出展を申し込みます。

原本送付

※控えとして本紙コピーをお手元に保管してください。
※裏面の規約を必ずご一読ください。

1. 出展申込者

出展者名	フリガナ 和文 英文	代表者	フリガナ 氏名
本所在地	〒 TEL: FAX:	代表者	フリガナ 氏名
担当地	〒 TEL: FAX:	連絡担当者	フリガナ 氏名

2. 出展小間数および料金(税込) (展示小間の規格:『通常』間口3.0m×奥行3.0m×高さ2.7m、『スタートアップ』間口3.0m×奥行1.5m×高さ2.7m)

小間単価(a)	申込小間数(b)	角小間指定(c)	出展料金(a)×(b)+(c)	支払予定
通常(会員):¥407,000		する※2 ¥110,000		2024年 月 日
通常(一般):¥473,000	小間	しない	¥	支払期限:2024年3月29日(厳守)
※3 スタートアップ:¥236,500	1 小間			申込書を受理後、請求書を送付いたします。 ※振込手数料は、申込者にて負担願います。

※1 会員: (一社)日本施設園芸協会の会員、または、「流通・加工・包装」分野に出展する野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員 ※2 角小間指定: 4小間以上の場合、角小間指定は不要
※3 「スタートアップ」の場合、法人登録簿のデータご提出をお願いします。

3. 希望小間タイプ(○で囲んでください。)

a. 単列小間 (シングル)	b. 複列小間 (ダブル)	c. 独立小間 (スペース)	希望小間サイズ ()m × ()m
◆4小間以上	◆4小間以上	◆12小間以上を予定	※ご希望に添いかねる場合もあります。 ※独立小間の寸法は調整させていただきます場合があります。

4. 出展分野(主要な分野を1つだけ選択してください。)

分 野	■施設本体・資材 □ハウス・太陽光利用型植物工場 □人工光型植物工場 ■付帯設備・機器 □施設園芸用 □植物工場用	■生産管理機器・資材 □種苗、育苗資材、育苗システム □肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM □農業 ICT □環境制御装置・技術	■流通・加工・包装 □流通・加工 □包装・パッケージ ■業務効率化提案 □省力化・サポート機器	■スタートアップ □スタートアップ企業 ■その他 □その他、製品・サービス
-----	--	--	---	--

5. 出展者名などの情報 (ホームページ、招待券、メールマガジン等に記載)

出展者名	(1) □申込会社名と同じ(変更なし) (2) □変更または製品・ブランド名を使用(下記和文・英文を使用)
和文	フリガナ 英文
URL	
出展 予定製品	
PR メッセージ	5 10 15 20

6. 予定する設備・付帯事項 (各項目の要・不要、有・無のどちらかを○で囲んで下さい)

給排水工事	エア(圧縮空気)	アンカーボルト	電気使用見込量	天井構造※	試飲・試食
要・不要	要・不要	要・不要	100V 200V kW kW	有・無	有・無

※裏面「天井張り・屋根構造について」をご参照ください

7. 連絡事項

--

8. 共同出展者(社名・フリガナ・英文表記をご記入ください)※番号順に表記します。なお、3社以上の場合は事務局までご連絡ください。

(フリガナ)	英文表記	(フリガナ)	英文表記
1.		2.	

□お申込みいただいた出展者名を本展ホームページ、メール配信等で順次公開させていただきます。
※公開を希望されない方はこちらにチェックを入れてください。

事務局 記入欄	受付日	受付 No.	担当者印1	担当者印2	承認印	備考
------------	-----	--------	-------	-------	-----	----

【個人情報取り扱いについて】

ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内(ダイレクトメール・E-mail)をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

【出展規約】

1. 出展申込の承認

事務局は、出展の内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展を拒否することがあります。また、これにより生ずる損害などに対し、事務局は一切の責任を負わないものとします。

2. 出展小間料金の請求と支払い

事務局による出展申込承認の後、出展申込者に出席小間料金を請求します。出展申込者は、2024 年 3 月 29 日(金)までに指定の口座に振り込むものとします。なお、振込手数料は出展申込者が負担するものとします。

3. 出展申込後の取消し

出展申込後の小間の取消しをする際は、書面にて事務局へ通知の上、下記の通り出展申込者は解約料を支払うものとします。
(事務局が出展者からの書面による解約通知を受領した日を基準とする。)

書面による出展解約の通知を受領した日	解約料
2024年3月29日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2024年3月30日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

出展申込者が上記相当金額を未だ支払っていないときは、直ちにこれを支払うものとします。

出展申込者が既に支払った金額が上記相当金額を超えているときは、事務局より超過分を返還します(振込手数料は出展申込者負担)。

4. 事務局による出展の取消し

- (1) 事務局は、出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ等(総称して「反社会的勢力」という。)と判明した場合、何ら催告を要しないで、出展を取消します。
- (2) 事務局は、前項の規定により出展契約を取消した場合、既納の出展小間料金は返還しません。また、これによって生じた事務局の損害を当該出展者に請求することができます。
- (3) 事務局は、第1項の規定により出展を取消した場合、これによって当該出展者に損害が生じても一切の責任を負いません。

5. 小間位置の決定

小間位置は出展製品、出展規模・実演の有無、申込順などを考慮して事務局が決定します。
また事務局は入場者整理の都合上、または展示効果向上のために小間図面を変更し、それに関連して小間を再配置する権利を有します。
その際、出展申込者は、小間位置の変更に対する賠償請求はできないものとします。

6. 小間の転貸等の禁止

出展申込者は、自社の小間を事務局の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

7. 共同出展の取扱い

2社以上の申込者が共同で出展する場合、1社が代表して申し込み、共同出展する社名等を申込時に事務局へ通知するものとします。

8. 出展物等の設置および撤去

- (1) 出展物等の会場への搬入と設置は、後日事務局が通知する時間内におこなわれるものとします。小間内の出展物設置は、会期前日の午後4時まで完了されなければならないものとします。
出展申込者が上記時刻までに自社の小間を占有しなければ、事務局は契約が解除されたものとみなし、当該場所を事務局が適切と考える方法で使用できる権利を有します。その際出展申込者は、同日に解約した場合の解約料を支払うものとします。
- (2) 会期中の出展物等の搬入、移動、搬出にあたって、出展申込者は、必ず事務局の承認を得た後、作業をおこなうものとします。
- (3) 小間内の出展物および装飾物等は、後日事務局が通知する時間内に撤去されなければならないものとします。その時まで撤去されないものは、出展申込者の費用で事務局により撤去されるものとします。

9. 展示場の使用

- (1) 出展申込者は本展示会開催趣旨に合致し、申込書の出展予定製品欄に明示された内容以外の展示はできないものとします。
- (2) 実演または他の宣伝・営業活動は、すべて自社展示小間の中に限られるものとします。各出展申込者は実演または宣伝活動のために小間近くの通路が混雑することがないように責任を持つものとします。
- (3) 他の小間に隣接している場所では、いかなる方法でも隣接する小間の妨害となる方法で自社の小間を造作できないものとします。

隣接の小間から苦情が出た場合、事務局が展示会運営上の立場から鑑みて小間の変更が必要であると判断した場合は、当該小間の出展申込者はその変更に同意するものとします。

- (4) 事務局は、その音、操作方法、材料またはその他の理由から問題があると思われる展示物を制限し、また、事務局の立場からみて、展示会の目的と合致しない展示物を禁止または撤去する権限を有するものとします。この権限は、人物、行為、印刷物および事務局が問題があると考える性質のすべてのものに及ぶものとします。
- (5) 上記の制限または撤去の場合、主催者および事務局は当該出展申込者に対し展示費用や小間料の補償等、いかなる返金またはその他展示費用負担などの責を負わないものとします。

10. 出展物

- (1) 出展物は本展示会の開催趣旨・目的にそった品目のみ展示できるものとします。
- (2) 国内法令に抵触する物品(武器、銃器等)は出展できません。許可なき出展に伴う損失、損害について、主催者および事務局は一切責任を負わないものとします。

11. 出展物の管理と免責

事務局は、出展物の管理・保全について、警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとします。

12. 損害賠償

出展申込者は、自己またはその代理人の不注意その他によって生じた会場設備または展示会の建造物もしくは人身等に対する一切の損害についての責任を負うものとします。

13. 展示会の中止および延期

主催者および事務局は、展示会の開催が不可抗力(地震、災害、戦争・テロリズム、疫病・感染症の蔓延、その他の理由等)による原因で中止または無期延期とした場合、既に支払われた出展料金は以下の基準により返金します。開催中止や無期延期が決定した時点で出展者が出展料金を支払っていない場合、出展申込済の出展料金と下記基準による返金額との差額を出展者が支払うこととします。なお、出展者の都合および判断による出展キャンセルは本規約3項に準じた出展解約料を出展者が支払うものとします。主催者および事務局は、中止または延期によって生じる当該出展者の損害(出展者自身が準備を進めていた諸費用・支出等)には一切の責任を負いません。

- ①出展申込受理後から2024年3月29日(金)まで
- 出展料金総額の100%を返金
- ②2024年3月30日(土)から5月31日(金)まで
- 出展料金総額の70%を返金
- ③2024年6月1日(土)から7月19日(金)まで
- 出展料金総額の50%を返金
- ④2024年7月20日(土)から7月26日(金)まで
- 返金なし

14. 招聘保証書の発行について

出展申込者は、主催者および事務局にVISA(査証)の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することはできないものとします。

15. 規約の遵守

出展申込者は、事務局が定める一連の規約(出展申込書、出展マニュアル等)を本契約の一部とし、これを遵守することに同意するものとします。
万が一規約に違反した場合は、理由の如何にかかわらず、出展を拒否することがあります。この際生ずる損害などに対し、主催者および事務局は一切の責任を負わないものとします。

※天井張り・屋根構造について

展示物、装飾物ともに、消火設備の散水障害または感知障害となる天井張り、屋根などを設けることはできません。
ただし、「ビニールハウス」や「コンテナ」等商品の展示、その他展示物の状況によりやむを得ず、屋根、一部天井、暗幕などを設置する場合は、事前に会場所轄消防署の指導を受ける必要があります。その際、散水/感知障害への対策として個別に消防署より、消火設備や無線式感知器等の設置を指示されることがあります。その場合の設置費用は出展者負担となります。なお、承認を得ていない場合は消防署の検査にて改善を求められますのでご注意ください。
(詳細は別途ご案内いたします)



施設園芸・植物工場展
Greenhouse Horticulture &
Plant Factory Exhibition / Conference

PR オプション利用申込書 Application Form for Promotional Option

GPEC事務局 行
Submit to GPEC Management Office
E-mail : ofc@gpec.jp

お申し込みは、E-mail で受け付けます
Acceptance of the application form just by E-mail.

申込者 / Applicant

申込日 (年/月/日) Date(D/M/Y)		/	/
会社名 Company Name	(印)		
所在地 Company Address	〒	TEL	
		FAX	
担当者 Contact	部署・役職 Dept. / Position	氏名 Name	
E-mail :			

1. 出展者プレゼンテーション / Exhibitor's Presentation

1 セッション / 30 分 (定員 80 名)
30min / session (capacity : Maximum 80 persons)

申込期限 : 2024年3月29日
Deadline : March 29, 2024

申込セッション数 ③ Number of Sessions Required	単価 (税込) ② Unit Price *including tax	料金 (③ × ②) Total Fee						
セッション / Sessions	¥88,000	¥						
希望開講日時 (ご希望の日時を3つまで、①~③と記入してください。実施スケジュールは事務局にて調整・決定します。) Please check the desirable date & time, and write the number from 1 to 3. The timetable and details shall be fixed by the management later.								
Time	10:30-11:00	11:15-11:45	12:00-12:30	12:45-13:15	13:30-14:00	14:15-14:45	15:00-15:30	15:45-16:15
Date	7/24(Wed.)							
	7/25(Thu.)							
	7/26(Fri.)							

2. 会場マップ広告 / Map Advertisement

申込期限 : 2024年5月31日
Deadline : May 31, 2024

申込枠数 A Number of Advertisement	単価 (税込) B Unit Price *including tax	料金 (A × B) Total Fee
枠	¥165,000	¥

事務局 使用欄 / Show Management Use Only	受付日 / Date	No.	担当者印1 / Confirmed 1	担当者印2 / Confirmed 2	承認印 / Approved	備考 / Remarks
--	------------	-----	------------------------	------------------------	-------------------	--------------

【個人情報の取り扱いについて】
ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内 (ダイレクトメール・E-mail) をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。
<Regarding the Personal Data> As an organizer, we will carefully handle the lodged personal data. Please ask us to delete your registration information if you want.

PR オプションのご案内

Promotional Option

① 出展者プレゼンテーション

～ブース展示だけでは伝えきれない貴社製品の魅力・技術を発信する絶好のチャンス！～

【実施要領】

- 開催日：2024年7月24日(水)～26日(金)
- 会場：GPEC 特設セミナー会場
- 会場形態：形式…シアター形式（椅子のみ）
定員…80名（予定）
時間…30分
備品…プロジェクター、スクリーン、椅子（客席）、演台、卓上マイク
- 料金：¥88,000（税込） / 30分
◎実施スケジュールは事務局にて調整・決定します。
◎追加備品が必要な際は、事前に事務局へお問合せください（別途有料）。
（例：パソコン、DVD プレイヤー、ホワイトボード、机 など）
- 備考：出展者プレゼンテーションを申込みいただくと、GPEC 公式サイトへ PR 動画を掲載することができます。
5～6月ごろ公開予定。サービス利用は任意です。1社1動画（予定）



① Exhibitor's Presentation

A special stage will be set up for various presentation such as the introduction of services and new products.
You can make strong appeal to the audience.
It might be easy to get the opportunities that will lead visitors to your booths after the presentation.

- Seating capacity : 80 persons
- Attached equipment : projector, screen, seats, table, microphone.
- * If you need other equipments or facilities, please contact to management office.

② 会場マップ広告

～全来場者が手にする会場マップへの広告掲載&ブース位置明示で訪問者数アップ～

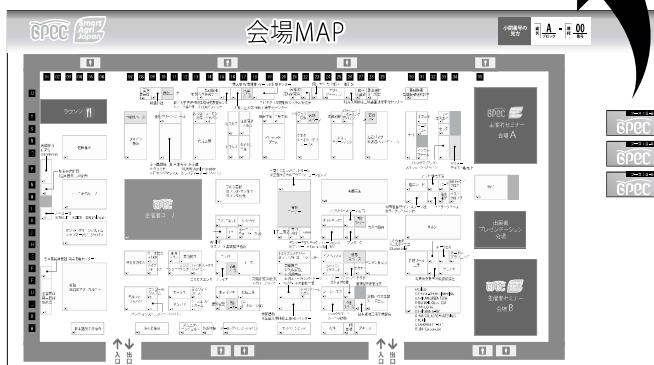
【広告掲載要領】

- 掲載場所：会場マップ 広告スペース
- 料金：165,000円（税込） / 1 枠
- 仕様：横 40mm × 縦 20mm、4 色
Adobe Illustrator 形式にて入稿

② Map Advertisement

Your company's advertisement will be posted on the floor map will be distributed at the hall.

- ・ Advertising fee : ¥165,000-
- ・ Size : 40mm × 20mm



※掲載イメージ

GPEC 施設園芸・植物工場展2024 ご出展に関するアンケート

本紙にてご意向をお知らせ願います。ご連絡をいただいた方には、後日、本展の招待券をお送りいたします。(2024年6月予定)
なお、本紙は出展申込書ではありません。

展示会への出展について (あてはまるものに○を付けてください。)

申込締切日 2024年2月29日(木)

1. 出展予定 () 小間 決定時期 () 月頃
2. 出展検討中 () 小間 決定時期 () 月頃
3. 詳細内容を知りたい (☐ 担当者からの説明希望 ☐ 資料を送付希望)
4. 未定
5. 出展しない (理由 :)

貴社がご利用になっている展示会がございましたらお聞かせください。

展示会名	時期
	() 年 () 月
	() 年 () 月
	() 年 () 月

貴社のメインターゲット業種、職種について
お聞かせください。

今後、出展したい展示会についてお聞かせください。

貴社でお取り扱いの主要製品・技術・サービスについて
お聞かせください。

出展を検討する際、何を重視されてますか。
(来場者数・出展料金など)

連絡欄 (出展に関するご質問等がございましたらご記入ください。)

.....

.....

.....

今後の資料送付について (あてはまるものに○を付けてください。)

1. 出展に関する資料は継続して送付希望。
2. 出展の案内は必要ないが、展示会への招待券は送付希望。
3. 展示会には興味が無いので、資料の送付は不要。[案内停止希望]

●ご記入者 (名刺貼付可)

会 社 名

住 所 〒

部署・役職

氏 名

T E L

F A X

E-mail

【個人情報の取り扱いについて】

ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内(ダイレクトメール・E-mail)をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。